

第88期中間報告書

自 平成22年4月1日
至 平成22年9月30日

2010 Interim report



日産車体株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

当社の平成22年度中間報告書をお届けするにあたり、上半期（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

経営成績

I 当上半期の概況

当上半期（第2四半期累計期間）のわが国経済は、一部に景気回復の兆しが見られるものの、急激な円高進行に加え、雇用や個人消費が引き続き低い水準にとどまるなど、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済情勢の下、当社が日産自動車株式会社から受注しております自動車は、本年1月に量産を開始した輸出向け「新型パトロール」、4月に生産開始の輸出向け「新型インフィニティQX56」や、7月に生産開始の「新型エルグランド」、輸出向け「ピックアップ」の増加などにより、売上台数は前年同期と比べ**36.6%増加の140,777台**、売上高は売上台数の増加に加えモデルミックスの影響などにより、**59.0%増加の2,826億円**となりました。

営業利益は売上高の増加や合理化の推進などにより、**65.7%増加の154億円**、経常利益も子会社開業準備費用の減少などにより、**89.8%増加の151億円**となりました。四半期純利益は、前年同期と比べ**93.9%増加の66億円**となりました。

も く じ

株主の皆様へ	1
四半期連結貸借対照表	3
四半期連結損益計算書	4
第88期中間配当に関する取締役会決議ご通知について	5
株式の状況	6
主要製品の紹介	7
会社の概要	10
役員	11
株主メモ	12

II 当期の見通し

今後の経済情勢につきましては、為替レート・株価変動や雇用情勢の悪化が懸念されることから、先行き不透明な状態が続くものと予想されます。

こうした状況のなか、当期の連結業績につきましては、売上高5,290億円、営業利益209億円、経常利益203億円、当期純利益83億円を見込んでおります。

III 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、安定した配当を継続的に行うことを基本としております。また、内部留保につきましては、新車開発や生産性向上のための設備投資などに有効活用し、財務体質の充実、強化を進めてまいります。

当期の配当につきましては、1株につき9円（中間配当4円50銭、期末配当4円50銭）とさせていただきます。

取締役社長

浪辺義章

四半期連結貸借対照表

(平成22年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	百万円		百万円
(資産の部)	(299,236)	(負債の部)	(149,167)
流動資産	171,149	流動負債	128,306
現金及び預金	1,598	支払手形及び買掛金	80,591
受取手形及び売掛金	99,570	未払法人税等	5,243
仕掛品	7,750	製品保証引当金	499
原材料及び貯蔵品	2,667	その他	41,972
預け金	49,515	固定負債	20,861
その他	10,062	製品保証引当金	763
貸倒引当金	△15	退職給付引当金	6,773
固定資産	128,087	役員退職慰労引当金	85
有形固定資産	121,448	その他	13,239
建物及び構築物	19,412	(純資産の部)	(150,068)
機械装置及び運搬具	34,892	株主資本	150,070
工具、器具及び備品	46,738	資本金	7,904
土地	18,394	資本剰余金	8,517
建設仮勘定	2,011	利益剰余金	134,128
無形固定資産	1,772	自己株式	△480
投資その他の資産	4,866	評価・換算差額等	△1
		その他有価証券評価差額金	△1
資産合計	299,236	負債純資産合計	299,236

(注) 記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間
(自 平成22年4月1日
至 平成22年9月30日)

科 目	金 額
	百万円
売 上 高	282,663
売 上 原 価	263,546
売 上 総 利 益	19,116
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,696
営 業 利 益	15,420
営 業 外 収 益	
受 取 利 息	72
固 定 資 産 賃 貸 料	113
そ の 他	71
計	256
営 業 外 費 用	
支 払 利 息	43
退職給付会計基準変更時差異の処理額	374
そ の 他	69
計	487
経 常 利 益	15,189
特 別 利 益	
固 定 資 産 売 却 益	0
そ の 他	0
計	0
特 別 損 失	
固 定 資 産 除 却 損	44
減 損 損 失	284
退 職 特 別 加 算 金	1,257
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,799
そ の 他	157
計	3,544
税金等調整前四半期純利益	11,645
法 人 税 等	4,991
少数株主損益調整前四半期純利益	6,654
四 半 期 純 利 益	6,654

(注) 記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第88期中間配当に関する取締役会決議ご通知について

平成22年11月4日開催の取締役会において、第88期(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) 中間配当に関し、下記のとおり決議いたしました。

記

当社定款の規定に基づき、平成22年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当金を支払う。

1. 中 間 配 当 金 1株につき4円50銭
2. 支払請求権の効力発生
日並びに支払開始日 平成22年12月1日



株式の状況

1. 発行可能株式総数 400,000,000株
2. 発行済株式の総数 156,340,217株
(自己株式899,474株を除く)
3. 当第2四半期末の株主数 5,017名
(前期末比 11名増)
4. 上位 10 名の株主

株主名	持株数
	千株
日産自動車株式会社	66,936
立花証券株式会社	19,112
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	10,513
ロイヤルバンクオブカナダトラストカンパニー (ケイマン) リミテッド	8,123
日産車体取引先持株会	2,879
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,722
第一生命保険株式会社	2,219
ゴールドマンサックスインターナショナル	2,123
資産管理サービス信託銀行株式会社	2,000
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	1,741

(注) 株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

5. 所有者別状況

区分	株主数	株式数	所有株式数の割合	
	名	株	%	
政府及び地方公共団体	1	137	0.0	
金融機関	38	23,916,387	15.2	
金融商品取引業者	46	19,896,730	12.7	
その他の法人	153	73,830,117	46.9	
法外 人等 国	個人以外	181	26,530,984	16.9
	個人	103	9,447	0.0
個人その他	4,495	13,055,889	8.3	
合計	5,017	157,239,691	100.0	

主要製品の紹介

ELGRAND



PATROL (Y62)



CARAVAN



Cedric



CIVILIAN





NV200
VANETTE



Infiniti QX56



AD EXPERT



QUEST



WINGROAD



2010年度中に生産開始予定

PICKUP



ATLAS



2011年3月より生産開始予定

PATROL (Y61)



PATROL PICKUP



2011年6月より生産開始予定

会 社 の 概 要

商 号	日産車体株式会社
創 業	昭和16年7月1日
設 立	昭和24年4月1日
資 本 金	7,904,951,279円
従 業 員 数	2,412名（平成22年9月末現在）
事 業 所	
本 社	神奈川県平塚市天沼10番1号（〒254-8610） 電話 0463（21）8001
開 発 部 門	
テクノセンター	神奈川県平塚市大神2909番地（〒254-0012） 電話 0463（21）8305
秦野事業所	神奈川県秦野市堀山下233番地（〒259-1304） 電話 0463（87）2972
栃木分室 <small>（日産自動車栃木工場内）</small>	栃木県河内郡上三川町上蒲生2500番地（〒329-0617） 電話 0285（56）1574
生 産 部 門	
湘 南 工 場	神奈川県平塚市天沼10番1号（〒254-8610） 電話 0463（21）8108
京 都 分 室	京都府宇治市大久保町西ノ端1番地1（〒611-8523） 電話 0774（46）7287
生産統括部 品質統括グループ 九州品質保証課	福岡県京都郡刈田町新浜町1番地3（〒800-0321） 電話 050（2030）9579

役 員

役 職 名	氏 名
取締役会長	小 枝 至
取締役社長	渡 辺 義 章
取 締 役	三 武 良 光
取 締 役	門 田 誠 一
取 締 役	大 谷 秀 一
監査役（常勤）	石 原 忠 志
監査役（常勤）	島 田 吉 隆
監 査 役	小 山 俊 雄
監 査 役	早 瀬 哲 夫

（注）監査役 石原忠志氏及び島田吉隆氏並びに
小山俊雄氏は、社外監査役であります。

会 計 監 査 人 新日本有限責任監査法人

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の期末 配当の基準日	毎年3月31日 なお中間配当を実施するときの 基準日は9月30日
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会 の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の 全国各支店並びに日本証券代行株式会社の 本店及び全国各支店で行っております。

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため、特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

但し、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、本年より配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

商 号 日産車体株式会社
英文社名 NISSAN SHATAI CO., LTD.

日産車体株式会社